

十二 鑑

発行日 令和 4 年 2 月 1 5 日 (第 8 7 号)
 発行 土沢地域づくり会議 代表 新田繁夫
 〒028-0115
 花巻市東和町安俵 6 区 53 番地
 TEL 0198-42-3255 FAX 0198-42-4234

新春行事に願い託す

立春が過ぎ、季節は一気に春へ、花便りに心も和む。新型コロナウイルス感染症が一向に衰えず、先が見えないまま3年目の年が明けた。新しい年に思いを託し、しめ縄や門松を作った。小正月には世代間交流事業等でミズキ団子をつくり、ひなまつり・鯉のぼり行事で五穀豊穡・家内安全・子どもたちの健やかな成長を願った。なんとしてもかなえてもらいたい。安心して過ごせる日が一日も早く来ますように。

みずき団子づくり

前郷



2022/01/10 11:02

しめ縄づくり



ミニ門松づくり

六本木



しめ縄づくり

鑑町



小正月・ひな祭り・鯉のぼり行事

中・下

土沢地区の人口と世帯数

令和 3 年 1 2 月 末 日 現 在

行政区	日本人住民						外国人住民			
	世帯数	男	女	計	出生	死亡	世帯数	男	女	計
土沢第1 (新地・百ノ沢)	131	184	195	379	0	1	0	0	2	2
土沢第2 (鑑町)	146	148	180	328	0	0	0	0	3	3
土沢第3 (中町・下町)	153	174	189	363	0	1	11	3	9	12
土沢第4 (駅前・上町)	183	184	222	406	0	2	8	4	5	9
土沢第5 (前郷・八日市場)	136	176	195	371	0	1	0	1	0	1
土沢第9 (六本木)	255	302	350	652	0	0	4	4	1	5
合計	1,004	1,168	1,331	2,499	0	5	23	12	20	32

※この表は花巻市住民登録人口集計表を参考に作成しています。

わが家自慢の「みそ」を 6ヵ月後楽しみ

本当は1月25日、手作り味噌教室（受講者12人）で講師さんから直に説明を受けてつくる…予定でしたが、県内でコロナ（オミクロン株）感染者が急増し中止となり、レシピのみでチャレンジすることに。

初めての人もいましたが、「やってみる」と皆さん前向き。果たしてうまくいったかどうか。6ヵ月後の「手前みそ」？がとても楽しみです。



事務局からひととおり説明を受け、一応「わかりました」…。うまく出来るといいですね。

レベル4 いつまで？

1月24日、花巻市関連施設利用制限ガイドラインの運用レベルが4に変更され、そのため、東和コミュニティセンターは全館休館となっています。（中学生のバス待合に限り市民ホール利用可）

ふる歴コーナー

コミセン内に併設されている「ふるさと歴史展示室」から東和の歴史を紹介します。
《展示パネル引用》

東和地域には、安俵城・安俵高館や、押蕪館・押蕪高館、車館、毒沢城、鍋倉館、田瀬館、など、多くの中世城館が築かれ、現在までその姿を残しています。

江戸時代には、北上山地の藩境警固のために、南部氏が土沢城を築城しました。重臣、江刺氏は新堀城（花巻市石鳥谷町）からこの地に移り、南部領南端の守備を任された…との歴史があります。

東和の城館 中世

くらさわだて 倉沢館

倉沢館は、安俵小原氏の初代小原義郷よしさとが、本領七郷を安堵あんどされて狭良城せいらきから移り住んだという。その後、小原氏は安俵郷あひょうへ移転するが、文明3年（1471）頃に6代小原義望よしもちの弟義氏よしうじが先祖の倉沢館を修築し居城としたとされる。義氏は、剛の者として知られ、和賀氏と葛西氏との相去合戦あいきりでは、敵の大將の首をとっている。

倉沢郷は、地理上及び交通上極めて重要な地である。倉沢館のある山上からみると、東方の倉沢からは江刺氏領の野手崎のてざきへ抜ける街道が通り、西方の下浮田からは和賀氏の要衝の地である更木さらき・黒岩方面くまごめ、駒籠からは江刺氏領の口内方面くちないへの街道となっている。倉沢館は、これらの街道をすべて一望に見渡せる山頂にあり、福蔵寺谷と呼ばれる東側の緩斜面には家臣団の屋敷が並んでいたという。

館は、東西49m、南北12～24mの細長い楕円形の主郭を取り巻くように、複数の帯郭おびが取り巻く構造である。さらに、北側には2重の空堀と土塁からほりと土塁どるい、南側には3重の空堀と土塁を廻らしている。館の東側には土塁で「L」字形に区画した虎口こぐちが造られ、ほかにも北側と南側にも土塁を切って出入口と思われる道がある。館の南側の緩やかな尾根には、3つの長い空堀で尾根を切断しており、典型的な山城として見応えがある。